



第9回まちだ男女平等フェスティバル(1/31・2/1)

二日間で三千人を超す参加者!
今年のフェスティバルも大盛況!

第9回まちだ男女平等フェスティバル メイン企画

大人気!上野千鶴子さんの講演「おひとりさまの老後」



参加申し込みは、受付け初日に千六百名(定員百八十八名)にも達し、嬉しい悲鳴となりました。お断りした皆さま、申し訳ありませんでした。当日の朝は冷たい雨でしたが、会場は参加者の熱気が満ち、上野パワーにあふれたお話を伺いました。

講演から

もはや子どもと同居していない世帯が51%を超え、「老後は子どもと同居しない」と考える人が増えています。夫婦が一人になったとき、子どもからの「お母さん同居しましょう」は、悪魔のささやき(笑)です。介護が始まれば家族には大きな負担となり、負担しきれずに施設入居へ。でも本人の本音は「家に帰りたい」。一人暮らしの良さは、本人も家族も「楽」ということです。一人暮らしを支える仕組みさえあれば可能です。しかし、その為にできた介護保険制度は、利用者中心の「当事者主権」になっていません。めざすは福祉国家(官)ではなく、「福祉多元社会」(官・民・協)です。とくに共助けをしているNPO・ワーカーズコレクティブなどの市民事業体(協)に注目しています。地域に根ざし、当事者のニーズに寄り添う介護サービスを実践しています。私が将来住みたいのは、風光明媚な所ではなく、一人暮らしを支えてくれる地域介護支援、ターミナルケアのある所。残念ながら町田はまだそのリストには入っていません。どうぞ皆さんの努力でそのような場所を作ってください。



実行委員会企画

わが子にどう教えたらいの? 大切な「性」のこと
生命と性のお話 講師 関口久志さん

「性教育とは大切な自分に気づき、他者も大切にすること。性を学ぶことで、不安と不信から、安心と感謝に変わる。そして子どもたちの性行動は、ゆっくり慎重になる。男子への性教育こそ必要」とのお話に大人社会の性への意識を問いなおさなければならぬと感じました。デートDVを考える。

「恋空」を語り合おう 講師 深沢泰子さん

携帯小説「恋空」の六つのシーンを読み、グループで感想を話し合いながら進められました。「デートDV」とは恋人同士の身体的・精神的・心理的・経済的・性的暴力。その背景にあるのは、「力と支配」。男女の良い関係とは「相手を怖がらずにNOと言える、自分のことを自分で決められる、これが鍵です」とのお話に、「強い男がカッコイイ」は要注意!と感じました。

「女性のリーダーを育てよう」

町田市に昨年から女性副市長が着任されたことを機会に、副市長、市長経験者、企業や労働運動にかかわる女性のリーダーを招き、意見を聞きました。語り手に共通していたことは苦労を苦勞とせず楽しみに変えてきたこと、人を信頼し、認め合うこと、役に立つという責任感でした。参加者からは「希望がもてた」「今後自分も発揮したい」の声が寄せられました。

万葉集 1250年記

万葉集に見る古代の男と女 講師 森朝男さん

万葉集は現存する我国最古の歌集です。約4500首が収められ、あらゆる階層の人生の喜び、悲しみが率直に表現されています。男女平等フェスティバルにふさわしく、東歌・防人歌の女と男、二十四首を解説していただき、楽しく勉強できました。男性の参加者が多く、万葉集の人気を感じました。

開催された講座から

「自分の心と身体を守る」

— 女性のための護身術 —

講師 橋本明子さん

楽しく護身術を体験して勇気ができました。身体が小さくても、力が弱くても、いざという時自分の身を守ることができるとですね。ストレスも発散できました。の音が。



講師の橋本さんの、「自分を大切に思う心が、自分の身を守る最大の力になるんですよ。」の言葉が心に響きました。

「仕事と家庭の両立推進企業賞」

表彰式と記念講演会

第1回「仕事と家庭の両立推進企業賞」の表彰式とNHKアナウンサーの小野文恵さんによる記念講演会を行います。

日時 3月24日(火)午前10時～12時
場所 町田市民フォーラム 3階ホール
講師 小野文恵さん(NHKアナウンサー)
タイトル 「聞いてガッテン！テレビの舞台裏」
募集 150名



※ 申し込みは3月11日正午より町田市コールセンターにて受付けます。
※ 詳しくは「広報まちだ」3月11日号をご覧ください。

※ 仕事と家庭の両立を支援し、男女ともに働きやすい職場環境づくりを積極的に行っている市内の企業・事業所が表彰されます。

音 シネマでトーク

センターには素晴らしい映画が沢山あります。大きなスクリーンで観て、みんなで考え、話し合いませんか。無料です。

- * 3/10(火)10:00～
オール・アバウト・マイ・マザー (スペイン)
- * 4/14(火)13:30～
初恋の来た道 (中国)
- * 5/19(火)13:30～
キルトに綴る愛 (アメリカ)

上映場所：活動室（3F）

新刊書紹介

図書の貸し出しやDVD・ビデオの視聴ができます！

竹内通雅 岩崎書店
「きみのともだち」

おとこってなに？へんってなに？ともだちってなに？女の子とおままごとや、ぬいぐるみで遊んでいたりと、やーい おとこのくせになって、じやましてくる友だち。男の子なのにへんだって？でも・・・違いはあっても手をつなぐ、平和の原点を考えさせてくれる絵本です。

ジニー・ダウンハム EPO 研究所 代田亜香子訳

「16歳。死ぬ前にしてみたいこと」

あと数ヶ月で死ぬとわかったら、その日までに何を思い、何をするでしょうか。16歳のテッサは決まっていた子ではありません。ごく普通のティーンの子が死を宣告されたのですから、迷い、あばれ、家族や親友に迷惑をかけます。「私ほりんごの花になる」死ぬ前に望んだテッサのしたいことのリストとは？涙でラストが読めません！

佐藤博樹 編集 ぎょうせい

ワークライフ・バランス ～仕事と子育ての両立支援～

ワークライフ・バランス支援とは、社員が子育てしながら仕事も継続できる職場環境を企業が用意すること。有能な社員を確保し意欲を引き出すための新しい「報酬」とも言えます。人材マネジメントと管理職の役割、男性の子育て参加の現状と課題、国内外の先進事例など、人事担当者に読んで欲しい！

男女平等推進センターに団体登録しませんか？

＝3月末まで更新の受付中＝

＊ ＊ 新規登録は随時受付けています ＊ ＊

男女平等推進センターでは、「男女平等推進に関する活動をする団体・グループ」を支援するため団体登録を実施しています。登録団体は、活動室などを無料で利用できるほか、男女平等フェスティバルなど男女平等推進センターの事業に積極的に参加します。すでに登録されている団体は更新手続きが必要です。

詳細はセンターまで問い合わせを。



042-723-2908

男女平等推進センター

